

# 育成 ニュース

【12月号】 平成 29 年 12 月 12 日

京都育成会事務局 Tel:075-812-1700

Fax:075-812-1701

ホームページ <http://kyotoikuseikai.or.jp/>

メール: [jimu@kyotoikuseikai.or.jp](mailto:jimu@kyotoikuseikai.or.jp)

## 第27回 京都市知的障害児・者福祉研修大会

11月25日(土) ハートピア京都 参加者(191)人

基調講演は、「地域で当たり前生きる」と題して、きょうされん・社会福祉法人「亀岡福祉会」西村直理事長のお話でした。地域で働く場を作ろうと動き始めてから40年。民家を借りてスタートしてもすぐに満杯になり、本人や家族の願いに応える形で次々と作業所が作られていきました。「共同作業所全国連絡会」という名称も2000年に「きょうされん」と変更されました。



地域で当たり前暮らすという主張と運動が認められ、一時期全国で6000か所の共同作業所ができたこともあるそうです。また、障害者権利条約は憲法の次に位置する重要な法律になったので、国に対して「この条約に基づいた施策をしてください」と言えるようになったと、過去から現在の情勢に至るまで話してくださいました。

午後は鳴滝総合支援学校高等部3年生の平尾仁美さんが「卒業後の私の願い」と題したメッセージを発表されました。辛いことがあっても笑顔で乗り越えて、高齢者施設で働きたい。そして将来は一人暮らしをしたいと決意を語ってくださいました。

その後、「地域での生活支援を豊かなものに」をテーマにシンポジウムがありました。育成会理事の櫻井基生氏をコーディネーターに、シンポジストは社会福祉法人「松花苑」かしのき・ワークスおーい施設長の矢野隆弘氏。地域の家理事長で京都手をつなぐ育成会監事の河坂昌利氏。社会福祉法人西陣会常務理事の浅田将之氏の3名です。基調講演の西村理事長をはじめシンポジウムの4名の皆さんは25年以上も障害者とともに歩いてこられた方々です。矢野施設長からは入所施設について、河坂理事長からはグループホームについて、浅田常務理事からはシェアハウスについてそれぞれ特色を語っていただきました。

詳細は後日配布されます「京都市知的障害児・者福祉研修大会報告書」をご覧ください。

(報告; 吉田副会長)

京都市知的障害児・者福祉研修大会：① 近畿知的障がい者福祉大会：② 賛助会員名簿：② 山科工房より：②  
とっておきの芸術祭受賞者：③ コラボ・アート受賞者：③ 京遊連様より助成金：③ 生活支援員養成研修：③  
青年学級だより：④ 活動報告／工房だより：⑤ 支部だより／相談件数：⑤ 弁護士法律講座：⑥ コールいくせい：⑥

## 第 56 回近畿知的障がい者福祉大会

平成 29 年 11 月 19 日(日)大阪国際交流センター  
参加 52 名(本人大会参加者含む)

今年の近畿大会は大阪市手をつなぐ育成会が主管となり総数 650 名が集いました。

午前の部は全国手をつなぐ育成会連合会久保厚子会長からの「中央情勢報告」でした。いつもとても分かりやすい解説です。

午後からの講演会は、ご自身視覚障害者である落語家 桂福点さんです。

“よっ！日本一”の掛け声(これは福点さんからのリクエスト)と共に再登場、ご自身の子どもの頃のイジメや悲しい別れ、嬉しかったこと等々すべてを笑いに包んで演じられ会場も笑いが絶えませんでした。最後の方で言われた「命あることに感謝、生きているだけでも人はそこに存在する意義があるのです」の言葉がとても心に残りました。

最後の保護者の方 2 名と福点さんを交えてのシンポジウムは、いつも支援する側からの発言が多いなか新鮮でした。子育ての頃からの話に始まり、「そうそう」とうなずく人も多かったのでは。幼少時から様々な活動をすることで多くの人達との繋がりができ、いつも見守ってもらったり、ささいな言葉掛けでも力付けられてきました。との言葉に、育成会活動の次代のリーダーに期待します。

(報告；寸田副会長)

本人大会の方は、午前 8 分科会、午後 8 分科会開催されました。青年学級から、男性 2 名女性 2 名が参加しました。

話そう(本人活動)では、青年学級の活動を紹介し、話そう(趣味)では、旅行で行きたい所として海外をあげた人も多く盛り上がっていました。

午後の分科会は、女性 2 名がやってみよう(化粧)に挑戦、化粧品会社の方に手伝ってもらいながら化粧して、変身していました。

他の分科会では、アニメや音楽の鑑賞、ダンス等があり、こちらにも京都の本人達が参加し楽しんでいました。

来年度の京都大会に向けて、指導の先生 3 人にも参加していただき、理事共々全分科会を見学し、多くの収穫がありました。

(報告；青年学級担当理事 上田)

### 賛助会員にお申し込み頂き心より感謝申し上げます(敬称略)

大西 美子 田路 郁美 小笠原 義明 小笠原 毅

ご理解とご支援を賜り誠にありがとうございました

### 山科工房より

4月17日、定期券購入に関しての合理的配慮を求める要望書を提出したところ、円満に解決しましたので、ご報告いたします。(山科工房 所長 松井)

## 京都とっておきの芸術祭

### ★京都市長賞

【書の部】 「喜怒哀楽」 佐々木 麻由美（右京区）

### ★佳作

【陶芸の部】 「戌辰」 尾崎 功（西京区）

【書の部】 「壽」 松田 正己（南区）



## コラボ・アート21

### 審査員特別賞

### ★ワンダーアート賞

「（切り絵）憶・・・」 佐々木 譲二（西京区）

以上の方が受賞されました。おめでとうございます。（敬称略）

11月29日（水）（公財）京遊連社会福祉基金様から京都手をつなぐ育成会に  
助成金として30万円が贈呈されました。

平成29年度 第2回 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

### 生活支援員養成研修

京都市社会福祉協議会では、認知症や物忘れのある高齢者、知的障害者、精神障害者などの方が地域で生活される上で、必要な福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行う日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）を実施しており、利用者への具体的な支援活動を担う「生活支援員」を養成するための研修を開催します。

【日 程】 平成30年1月30日（火）・2月1日（木）・2月6日（火）

【時 間】 午後1時30分～4時15分

【会 場】 ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室

【受講料】 無 料

【定 員】 70名 ＊先着順

お問合せ・募集要綱請求先

①京都市社会福祉協議会 地域福祉推進室 セーフティーネット部

TEL 354-8734 FAX 354-8737

または②育成会事務局にお申し込み下さい TEL 812-1700 FAX 812-1701

1月19日（金）締め切り

## …青年学級だより…

11月5日ビデオ鑑賞では8月の『夏の宿泊学習』で行って来た黒四ダムのDVD鑑賞を行いました。一般的には黒四ダムと言えば1968年公開の石原裕次郎主演映画「黒部の太陽」を思い浮かべますが今回は【NHK プロジェクト X】での実写記録映像を鑑賞致しました。

一部・二部構成(90分)の実写映像に本人達が鑑賞してくれるか？心配で代替えDVDも用意しておりましたが、自分たちが説明を聴きながら見学をした日本最大規模の巨大ダム。

171名もの犠牲者を出す難工事を克服された偉大なる人々の映像に感動(個々)されたのではないのでしょうか。

後世に残る偉大な功績を残した人物、高度成長期におけるサクセス苦心談には「夏の宿泊学習」に参加されなかった指導の先生、本人達にも感動を受けたのではないのでしょうか。



11月26日は音楽

第一集が平成25年7月『青年学級1000回記念』で作成され楽譜ホルダーが満杯になりました。

第二集となる楽譜ホルダー『青年学級設立50周年に向けて』が配布されました。

【NHK プロジェクト X】挑戦者たちシリーズ 黒四ダム 秘境へただ一つの道

『秘境へのトンネル 地下の戦士たち 絶壁に立つ巨大ダム 一千万人の激闘』DVDを購入しております。

鑑賞ご希望の方は本部事務局 TEL 075-812-1700 まで電話でお申込み下さい。

青年学級担当理事 小谷・上田

## 【11月活動報告】

- 1 全国大会実行委員会・財務部会
- 4 役員例会、弁護士法律相談
- 5 青年学級日曜教室  
近畿みんなの会実行委員会  
世界の京都・まちの美化大作戦
- 9 コールいくせい練習
- 14 文化委員会、全国大会京都大会全体会
- 15 いどばた倶楽部(世界遺産二条城見学)  
支部長会、京都府知的障害者相談員連絡会  
◎ 冬季麺類頒布活動(～12/8)
- 16 本人・家族部会
- 18 法律相談
- 19 近畿知的障がい者福祉大会(大阪)
- 22 みやこユニバーサルデザイン審議会
- 24 組織委員会
- 25 第27回京都市知的障害児・者福祉研修大会
- 26 青年学級日曜教室(音楽)
- 27 第8回相談員連絡会  
京親協結成50周年記念事業実行委員会
- 28 税務指導
- 29 京遊連社会福祉基金寄付・助成金贈呈式
- 30 コールいくせい練習、京都府障害者施設推進協議会

## 【11月工房だより】

- ★ 山科工房
- 2 嵐山マルシェ出店
- 6 避難訓練
- 12 観芸祭出店
- 23 山科区民まつり出店
- 24 毘沙門堂まつり出店
- 25 福祉研修大会コーヒー出店
- 29 誕生会
- ★ 西大路工房
- 3 御旅フリマー出店
- 4 船岡山フェスタ出店
- 7～9 東総合支援学校実習
- 8 零(分室)利用者検診
- 25 福祉研修大会
- ★ 伏見工房
- 3 桃山学園まつり出店
- 9.10 木幡中学校職場体験
- 11 ものづくりフェア出店
- 12 竜馬まつり出店
- 19 伏見お城まつり出店
- ★ 竹屋町工房
- 9 職員会議・職員研修

## 【支部だより】

上京	12/10	フライト上京“クリスマスの集い” 於;京都市民福祉センター
中京	12/3	餅つき 於;中京地域福祉センター
	12/29	フラワーアレンジメント 於;村田様宅
南	12/23	クリスマスケーキづくり 於;南社協ボランティアセンター
西京	12/10	お餅つきとクリスマス会 於;コープ洛西

## 【無料電話・メール相談等本部受付件数】

≪11月相談件数≫

医療 1件 療育 12件  
 弁護士 3件 その他 12件  
 うち来所 2件



1月の法律相談 9:00～12:00

6日(土) 担当弁護士 吉田 薫 氏

当番の相談員(2～3人)もいます。

お気軽にお越し下さい



### 第3回 弁護士法律講座のお知らせ

今回の弁護士法律講座では実際に弁護士に相談のあった内容を軸に相談者がこんなことで困っていた。というような身近な事例からわかりやすくお話していただこうと思います。弁護士法律講座は「知らなかった！！」事が学べる機会です。ぜひ多くの方の参加をお待ちしています。



・日時 平成30年 1月23日(火) 午前10:00 ~ 12:00

・場所 京都社会福祉会館 2階第1会議室

・講師 弁護士 三上 了資(みかみ りょうすけ)氏

・テーマ 「事例から見たトラブル～こんな時どうすればいいの?～」 (仮題)

※申し込み不要 参加費無料



コールいくせい練習日 1月11日(木)・25日(木)

10時～11時30分 ひかり学園にて練習します。

病気・ケガの入院    個人賠償補償    被害事故の解決

**障がいのあるご本人と、そのご家族・施設従事者のための総合保険です。**

ぜんちの  
**あんしん保険**

平成25年料率改定

少額短期健康総合保険(報告和型)2012年創設

\*この広告に商品の特徴を説明しております。ご契約の際は必ず「シラフレット」(重要事項説明書)をご確認ください。

**保障内容(A-1プランの場合 年間保険料17,000円)**

死亡保険金	10万円	法律相談費用	5万円 <small>までの 任意</small>
特定重度障害保険金	10万円	弁護士委任費用	100万円 <small>までの 任意</small>
入院保険金	1日につき 8,000円 <small>(※1)</small>	接見費用	1万円
入院一時金	10,000円	個人賠償責任保険金	<small>ご家族 ご家族</small> 1,000万円
傷害通院保険金	1日につき1,000円 <small>(※2)</small>		

※1: 一回の入院または一回の通院につき、30日限度。  
※2: てんかんによる入院の場合は一日につき4,000円となります。

**詳しい資料のご用命は、下記代理店へお願いいたします。**

○取扱代理店

**株式会社 京都インシュアランス**

**TEL 075-322-1321**

〒615-0072 京都市右京区山ノ内池尻町6-1

○引受保険会社

**ぜんち共済株式会社**

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-5-8  
岩本町シティプラザビル 5F